

株主の皆様へ



# UACJ

Leading Aluminum. Leading the Way.

2013年10月1日、  
古河スカイ(株)と住友軽金属工業(株)は  
経営統合し、(株)UACJが誕生しました。

株式会社UACJ

証券コード：5741

ごあいさつ

# 「日本発のグローバル アルミニウム メジャーグループ」 として、世界市場で存在感を発揮してまいります。



代表取締役会長 CEO  
山内 重徳

代表取締役社長 CEO  
岡田 満

2013年10月1日に古河スカイ株式会社と住友軽金属工業株式会社が合併し、新たに株式会社UACJが誕生しました。

アルミニウム圧延事業を取り巻く環境が、かつてないスピードで変化するなか、私たちは、これまで両グループが培ってきた経営資源を融合し、より有効に活用することで、市場ニーズへの対応力をさらに強化してまいります。また、国内事業基盤の強化とともに、環境・エネルギーなど今後の伸長が期待できる新規市場や、東南アジアなど成長市場への展開を図ります。こうした取り組みを通じて、グローバルマーケットで確固たる存在感を持つ「世界的な競争力を持つアルミニウムメジャーグループ」を目指します。

私たちUACJグループは、これからもアルミニウムの可能性を追求し、堅実・健全な事業発展を通じて広く社会に貢献してまいります。株主の皆様には、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

誕生までの歩み

日本のアルミニウム業界をリードしてきた2社が統合し、  
世界トップクラスのアルミニウムメーカー、  
UACJが誕生しました。

### 古河スカイ株式会社

- 1910 アルミニウム電線の研究を開始
- 1970 国内初のアルミニウム製LNG地上タンク用厚板を製造開始
- 1971 国内初のアルミニウム缶ボディ用材料を製造開始
- 2003 古河電工(株)とスカイアルミニウム(株)のアルミニウム事業が統合し、古河スカイ(株)を設立
- 2005 中国に押出事業の現地法人を設立  
翌年にはベトナムに鋳物事業の現地法人を設立
- 2007 設備投資が必要な板事業で、海外企業との提携を推進  
ギリシャ、英国、韓国、中国など、  
有力アルミニウム会社に順次、資本参加
- 2012 タイに、自社のアルミニウム板圧延工場の建設を開始

### 住友軽金属工業株式会社

- 1898 国内初のアルミニウム圧延事業を開始
- 1936 国内初の超々ジュラルミンを開発
- 1941 名古屋に名古屋軽合金製造所を建設
- 1959 住友金属工業(株)の伸銅、アルミニウム圧延部門が分離して住友軽金属工業(株)を設立
- 1966 アルミニウム板新熱間圧延設備が稼動
- 1969 伸銅事業の拡大を企図し、  
最新鋭の銅管製造工場を建設
- 2011 世界のアルミニウム缶市場の4割を占める米国での事業拡大を目的に、古河スカイ(株)等と共同でアルミニウム板圧延製造販売会社の株式を取得

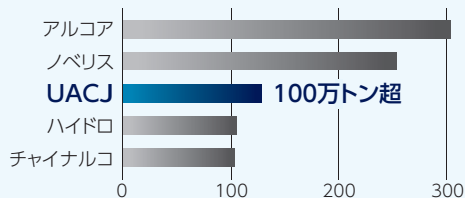
2013年、古河スカイと住友軽金属工業が経営統合し、  
**株式会社UACJが誕生**

### 生産能力は世界第3位グループに浮上

国内第1位・2位のアルミニウム圧延メーカー2社の統合によって誕生するUACJは、アルミニウム板製品の生産能力が年間100万トンを超え、国内では圧倒的トップ、世界でも第3位グループとなります。こうした規模の拡大を背景に、グローバル市場で戦えるだけのコスト競争力を発揮することで「世界的な競争力を持つアルミニウムメジャーグループ」を目指します。

もちろん  
国内第1位

世界のアルミニウム板製品生産能力ランキング(万トン/年)



※一般社団法人日本アルミニウム協会のデータを基に推定

UACJの特長1

# 幅広い分野に対応できる アルミニウム事業の**総合力**

UACJは“軽い”“再生しやすい”“加工しやすい”などアルミニウムの多彩な特性を活かして、板製品や押出製品、箔、鋳物・鍛造製品、さらにはそれらの加工品など、用途に応じてさまざまなカタチに加工して供給しています。

こうした加工を行うには、それぞれ独自の設備と技術・ノウハウが必要になりますが、UACJは多彩な生産設備と豊富な経験を活かし、さまざまな加工に対応可能。

世界でも数少ない“アルミニウム圧延総合メーカー”として、優れた機能と高度な品質を兼ね備えた製品をグローバルに供給しています。

その市場は、身近な飲料缶から自動車用部材、エレクトロニクス機器、さらにはロケットや航空機、LNG船タンクといった大スケールの製品まで、幅広い分野に広がっています。



# 世界各地に供給可能な グローバルネットワーク

アルミニウムは、その優れた素材特性から、近年、世界中で需要が高まっています。UACJは、成長著しい東南アジアや中国、多くの自動車メーカーを擁する欧州、そして北米と、世界各地で製造・販売拠点を拡充。統合される両社が培ってきたネットワークが、互いに地域や機能を補完し合うことで、グローバルな供給体制をさらに強化しています。



## 日本メーカーで初となる、 板圧延一貫生産工場をタイに建設

UACJがタイに建設中の新工場は、日本のアルミニウム圧延会社としては初となる、海外での板圧延一貫生産工場です。「高品質」と「コスト競争力」の両立によって、他社を圧倒する競争力を発揮します。新工場を建設するタイは、アルミニウム需要の旺盛な自動車産業が盛んな地域であり、周辺には自動車メーカーと並ぶ需要先である飲料缶メーカーも多くの工場を構えています。新工場は、これら顧客からの需要に応える大規模な供給拠点として、2014年に操業を開始する計画です。



建設中のタイ工場



アマタシティ  
Thailand

# 市場のニーズに応える 技術ソリューションカ

アルミニウムの用途が広がるなか、市場からの要求は多様化・高度化を続けています。こうしたニーズに応えるのは容易なことではありませんが、UACJは世界有数の技術力を駆使して厳しい要求にも対応しており、「UACJの製品でない」と言われるお客様も少なくありません。

たとえば、アルミニウム缶材や自動車向け熱交換器、エアコン用のフィン材など、緻密な設計技術と高度な圧延技術、ハイレベルな品質管理力が求められる分野に、高精度・高品質な薄板を提供しています。また、LNG船タンク向けの長大なアルミニウム厚板のように、大規模な

生産設備と均一な品質を実現する技術力が不可欠な製品も供給可能です。さらに、電気自動車やハイブリッド車向けのリチウムイオン電池など、今後の成長が期待される分野にも、多くのアルミニウム製品を供給しています。

また、次世代のニーズにもいち早く対応するため、先進的な研究開発を推進。技術開発研究所を中心に、世界最先端の研究機関とも積極的に連携し、材料設計や生産プロセスなど基盤技術の研究から、製品開発、さらには利用技術の開発まで、トータルな研究開発を通じて新たなイノベーションの創出に挑んでいます。

## 世界トップクラスの大規模な生産設備



世界最大級の熱間圧延ライン



世界最高水準の板厚制御技術



国内最大級の大型鍛造プレス機



世界に類を見ない塗装一貫ライン

## 先進的な研究開発体制



技術開発研究所 深谷センター



技術開発研究所 名古屋センター



新素材開発を担う先端設備

## 会社概要

---

### 商号

株式会社UACJ

### 本店所在地

東京都千代田区大手町1丁目7番2号  
東京サンケイビル

### 資本金

450億円

### 決算期

3月31日

### ホームページ

<http://www.uacj.co.jp>

## 拠点一覧

---

### 本社

東京都千代田区大手町1丁目7番2号  
東京サンケイビル

### 製造所

名古屋(愛知県)、福井(福井県)、  
深谷(埼玉県)、日光(栃木県)

### 支社

中部(愛知県)、関西(大阪府)

### 支店

北海道(北海道)、静岡(静岡県)、九州(福岡県)

### 技術開発研究所

深谷センター(埼玉県)  
名古屋センター(愛知県)

## 取締役及び監査役

---

### 取締役

代表取締役会長 CEO	山内 重徳
代表取締役社長 CEO	岡田 満
取締役兼専務執行役員	伊東 修二郎
	白石 重和
	楠本 昭彦
取締役兼常務執行役員	三村 重長
	荘司 啓三
	中野 隆喜
	田中 清
	土屋 博範
取締役(社外、非常勤)	鈴木 俊夫

### 監査役

常勤監査役	阿部 和史
	石原 宣宏
監査役(社外、非常勤)	浅野 明
	佐藤 哲哉
	大前 浩三
	曾根 貴史

## 保有株式について

合併期日(2013年10月1日)に保有する株式は

## UACJの株式に自動的に切り替わります。

### 住友軽金属工業の株主の皆様へ

住友軽金属工業の株式1株に対して、

## 0.346株のUACJの株式が割り当てられます。

(割り当て後の株式数や以下のお手続きについては別途、ご案内いたします。)

### ● 割り当て後、単元(1,000株)未満の株式を保有する株主の皆様

割り当て後のUACJの株式のうち、単元(1,000株)未満の株式については、東京証券取引所において売却できなくなります。当該の株主の皆様においては、単元未満株式の買取請求制度(保有する単元未満株式を買い取らせていただく制度)をご利用いただくことができます。

### ● 割り当ての結果、1株に満たない端数の株式が生じる株主の皆様

UACJの株式を割り当てた結果、1株に満たない端数の株式が生じることとなる株主の皆様に対しては、1株に満たない端数部分に応じた金額をお支払いいたします。

## 株式に関するお手続きはこちらへ

### 【お取扱窓口】

お取引の証券会社等

特別口座管理の場合は、特別口座管理機関のお取扱店

### 【特別口座管理機関お取扱店】

#### ①古河スカイ株式会社の株主の皆様

みずほ証券 および みずほ信託銀行

Tel.0120-288-324(土・日・祝日を除く9:00~17:00)

#### ②住友軽金属工業株式会社の株主の皆様

三井住友信託銀行

Tel.0120-782-031(土・日・祝日を除く9:00~17:00)

### 【未払配当金のお支払】

みずほ信託銀行 および みずほ銀行

(みずほ証券では取次のみとなります)

